

内分泌疾患に関する検討

研究分担者 緒方 勤(浜松医科大学小児科)

研究要旨

小児慢性(小慢)特定疾患治療研究事業(小慢事業)では、統一されたフォーマットによるデータベースが構築されており、稀少な慢性疾患の疫学的解析に有用である。今回、平成 26 年度のデータベースを用いて、ICD 統合コードで総患者数の多い順に 10 疾患について、男女比を検討した。

さらに、成長ホルモン分泌不全性低身長症を除く総患者数が最も多い 3 疾患、クレチン症、性早熟症、甲状腺機能亢進症を対象として、都道府県と市の総患者数の分布等について解析を行った。

研究協力者:

室谷浩二(神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科)

A. 研究目的

小児慢性特定疾患(小慢)治療研究事業(小慢事業)では、統一されたフォーマットによるデータベースが構築されており、稀少な慢性疾患の疫学的解析に利用することが可能である。本分担研究では、平成 26 年度の登録状況の動向を解析するとともに、これら稀少疾患患の実態を臨床医にフィードバックできるように臨床像の解析を行った。臨床像の解析として、平成 26 年度に登録されたデータを用いて、ICD 統合コードによりソートをかけた ICD 統合コードで総患者数の多い順に 10 疾患について、男女比を検討した。さらに、最も多い 3 疾患、クレチン症、甲状腺機能亢進症、性早熟症について、都道府県と市の総患者数の分布について詳細に検討した。

B. 研究方法

臨床像の解析

) 総患者数の解析

平成 26 年度の各登録患者を用いて、ICD 統合コードによりソートをかけて検討を行った。

) クレチン症患者の解析

平成 26 年度におけるクレチン症の登録患者を用いて、都道府県と市の総患者数の分布について検討を行った。

) 甲状腺機能亢進症の解析

平成 26 年度における甲状腺機能亢進症の登録患者を用いて、都道府県と市の総患者数の分布について検討を行った。

) 性早熟症の解析

平成 26 年度における性早熟症の登録患者を用いて、都道府県と市の総患者数の分布と発病時年齢について検討を行った。

(倫理面の配慮)

本調査は、研究利用について同意がなされている小児慢性特定疾病登録データを用いて行われ

ており、国立成育医療研究センター倫理審査委員会による倫理審査(受付番号:1637)において承認済である。

C. 研究結果

)総患者数の解析

解析結果を表 1 に示した。ICD 統合コードによりソートをかけて検討を行った。最も総患者数の多い疾患は、成長ホルモン分泌不全性低身長症、クレチン症、甲状腺機能亢進症、性早熟症、ターナー症候群であった。

)クレチン症患者の解析

解析結果を図 1 に示した。

)甲状腺機能亢進症の解析

解析結果を図 2 に示した。

)思春期早発症の解析

解析結果を図 3 に示した。

D. 考察

それぞれの疾患について、都道府県と市の総患者数の分布について検討したところ地域性が認められた。小慢事業では患者の登録されている都道府県名と政令指定都市名のデータが集積されており、疾患による地域性を検出することが可能であった。

E. 結論

小児慢性(小慢)特定疾患治療研究事業(小慢事業)における統一されたフォーマットによるデータベースは、稀少な慢性疾患の疫学的解析に有用である。

F. 研究発表

1. 論文発表

特になし

2. 学会発表

特になし

G. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む。)

1. 特許情報/実用新案登録/その他

特になし

表1 総患者数について

| | ICD統合コード | ICD疾患名 | 総患者数 | 男 | 女 | 不明 |
|----|----------|-----------------|-------|------|------|----|
| 1 | E23.0E | 成長ホルモン分泌不全性低身長症 | 10802 | 7077 | 3725 | 0 |
| 2 | E03.1A | クレチン症 | 4736 | 2221 | 2515 | 0 |
| 3 | E05.0 | 甲状腺機能亢進症 | 3016 | 502 | 2513 | 0 |
| 4 | E22.8 | 性早熟症 | 1200 | 208 | 992 | 0 |
| 5 | Q96 | ターナー症候群 | 1151 | 5 | 1146 | 0 |
| 6 | E06.3 | 橋本病 | 955 | 117 | 838 | 0 |
| 7 | E25.0A | 21水酸化酵素欠損症 | 582 | 289 | 293 | 0 |
| 8 | Q87.1A | ブラダー・ウィリ症候群 | 569 | 277 | 292 | 0 |
| 9 | E23.0A | 下垂体機能低下症 | 559 | 309 | 250 | 0 |
| 10 | E22.8A | 思春期早発症 | 434 | 72 | 362 | 0 |

図1.クレチン症(E03.1A)における都道府県および市の登録患者数の分布

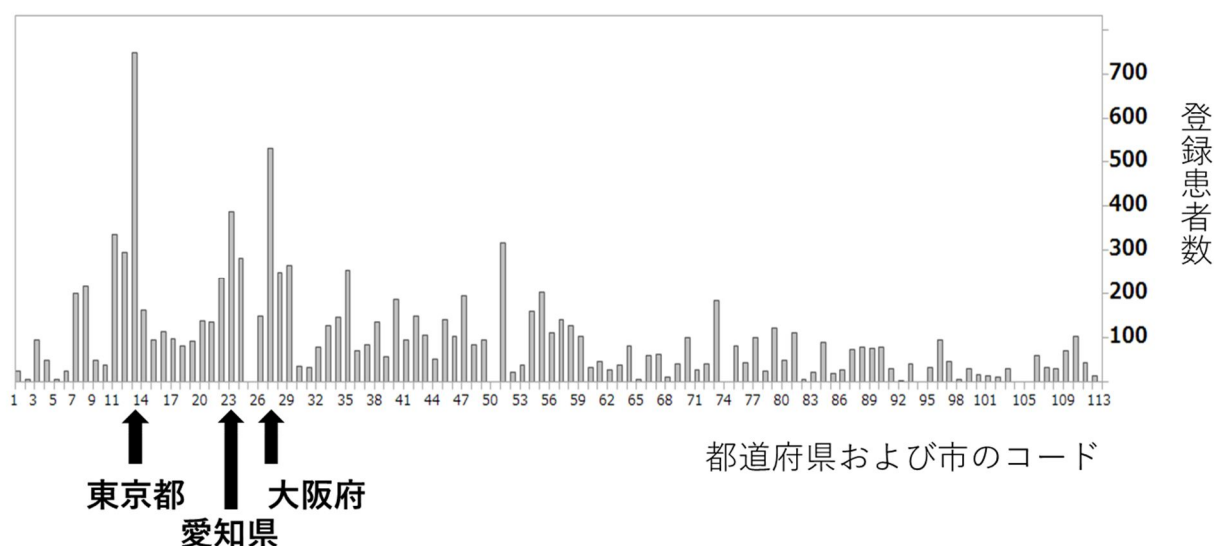


図2.甲状腺機能亢進症(E05.0)における都道府県および市の登録患者数の分布

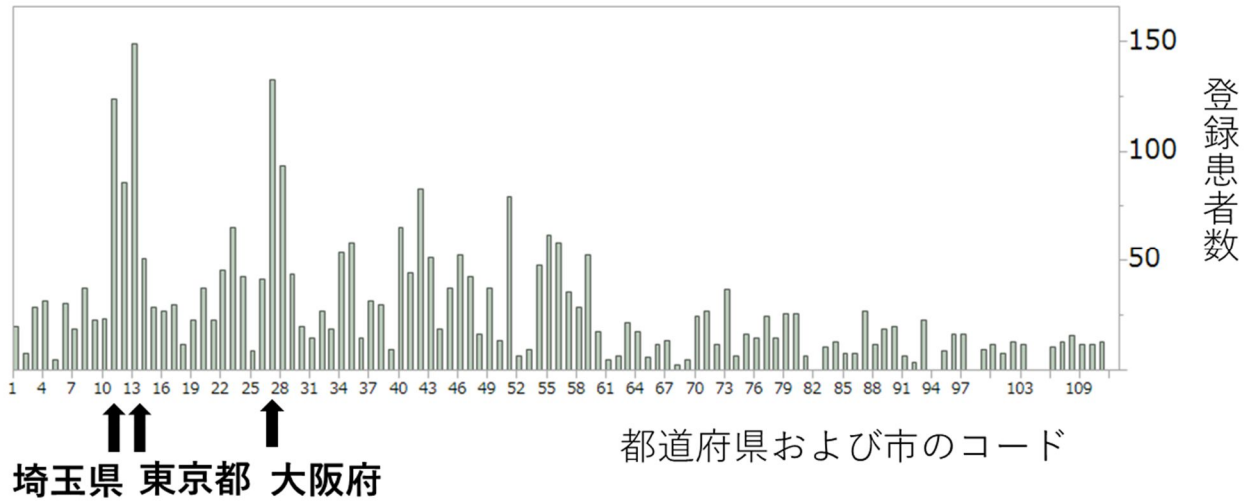


図3.性早熟症(E22.8)における都道府県および市の登録患者数分布

